夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

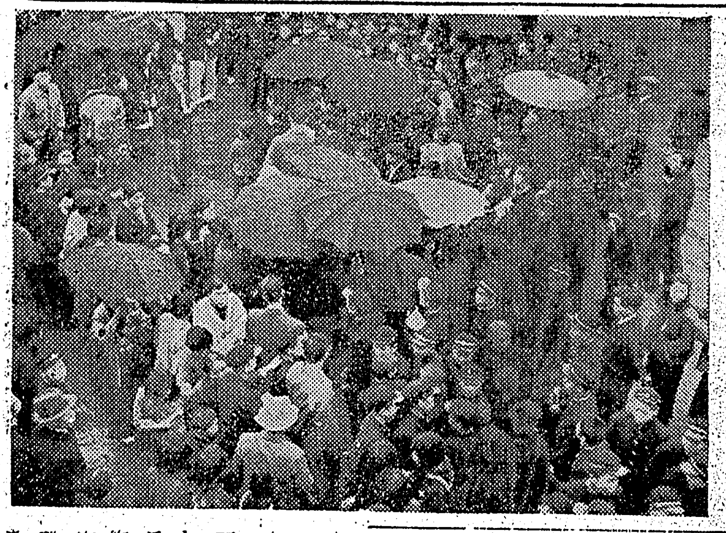
新四倉町と決る
四日に町村議會開き決議
議員の任期一年延長

四倉方部一町二カ村合併促進の最終委員会は昨三十日午後一時から四倉町役場に於いて関係町村長、助役、正副議長、総務委員長、書務主任、井沢地方事務所長ら列席のもとに開き新町名、議員定数等について協議した結果、合併後は新四倉町、学校名は四倉町大浦小学校、大野小中学校として発足する事に満場一致で可決した、議員任期定数問題については大浦、大野側の意見は一致して一カ年延期を強く主張、四倉側から新要常言氏（総務委員長）が合併と同時に議員解散を提案室ぱつなる討論となつたが長谷川義久氏（四倉副議長）から去る十六日の町議会での議員任期定数についての内容を報告「合併と同時解散、人口比率からして四倉十五名、大浦八名、大野七名の計三十名で四月選挙」これに対して大浦大野では合併したら一年間延期して新しい町の立派な條例を作つて呉れと部落懇談会での村民の希望だからと一歩も譲らない、こゝで井沢所長から議員延期、解散について二通りの説明があつた

議員任期については常識的から云つても任期は切れて居りまた合併後の支出面の軽減からも解散と云う事は考えられる、合併による町の運営について従来事情に詳しい議員により円満なる町行政を計る意味に於いて延期説も考えられるが、折角今日迄スムースに運んだ合併もこの問題で行詰る事のない様に具体案を出したら如何でしょう」と仲介の労をとつた結果大野、大浦側の要求通り議員の任期は一年間延長と決定した、なお二日は一町二カ村の議員総会を開き翌四日各町村議会を開き最後の議決をして五日関係町村長、議長が出県知事に報告する運びとなつた

村名を三和村に
澤渡、三阪、永戸の合併決る

夏ごろから田村郡夏井村に分村運動を起し石城郡市町村合併計画のシコリとして注目されていた三阪村も、三十日午後一時から沢渡役場で沢渡、三阪、永戸三村の最後合併協議会を開き、「三和村（ミワムラ）」と村名を決定し十二月五日各村議会で合併議決を行うことになつた、村名は三カ村民から募集し二百十名から百三十七色の村名が出された中から審査決定したもの名も平和な三和村と決まつた新しく誕生した三和村は人口八千七百四十七名、戸数一千四百五十七戸、面積二百十四、五七平方メートルとなつた



三百名押かく
學卒者が就職へ

平職安所ではきよう一日から新設した学卒者の就職斡旋を始めたがこの日は霧雨の中を築つた中学生約三百名が父兄に附き添われて職安所を埋め、中には午前四時から職安所門前に待つていた中学生もありいずれも真剣な面持ちで順番を待つている、テンテコ舞の学卒斡旋係は本人の希望、父兄の意志でその場で紹介状を渡すというスピーディーな応待に、紹介状を手にした親子？はイソイソと紹介先へ出掛けていつた（写真は押し寄せた求職中学生）

覺醒劑講演會

磐城市小名浜高校では二日午後二時から斉藤磐城署長を招き覚醒剤の害毒についてと題して講演会をひらく

赤井小川の合併を協議
十日に議決

三十日午後一時から石城地方事務所第一会議室で赤井、上下小川方部合併協議会を開き、もと県議草野順平氏が会長となつて合併促進について協議の結果、十二月四日正午まで両村から合併計画案を提出し、翌五日の全員協議会で同計画を審議、十日の村議会で議決することになつた

反省資料造る

常磐市公民館産業部では開催した第一回産業文化祭と過般平市で行われた磐城産業文化祭について二日まで比較検討して来年度の反省資料をつくることになつた

12月のコヨミ

8日	大雪　針供養
17日	歳の市
22日	冬至
23日	皇太子誕生日
25日	クリスマス
31日	大払　年越し

（ブラジル提供）

溺死の寸前を救助
磐城署で二人を表彰

磐城署では召集日の三十日磐城市大字岡小名字小舘五元東北電力小名浜營業所社員斉藤重雄さん（五五）同市大字上蔵持字江名口六〇東北電力小名浜營業所社員坂本富男さん（[illegible]）の二名を人命救助功労者として斉藤署長から表彰状を授与した

去る十月十日午後五時半ごろ野球見物の帰途、同市蛭川南小名浜第一小学校（校長高木長年氏）管理の防火用水池（深さ約四尺）附近で遊戯中だつた同市横町一一和裁業大内ナツ子さん次男喜代男ちゃん（四つ）が誤つて同貯水池にころげ入り溺れているのを発見、着衣のまゝ飛び込みともに協力して喜代男ちゃんをすくいあげ近くの同市蛭川南黒沢医院に運び手当の結果蘇生させたもの（写真は斉藤さん―右―坂本さん）

平驛に〃生そば賣場〃
きようから店開き

鉄道弘済会では兼ねてより平駅の旅客の便宜を図るため〃生そば売場〃を計画していたがこの程常磐線ホームに総工費二十万円を投じて完成、十二月一日から店開きした、なお生そばは実費に近い一ぱい二十円の安値で発売し一般旅客から好評を受けている（写真は開店した生そば店）

有畜営農講習會
來る十六日

県主催の有畜営農講習会は十六日午前十時より平市公会堂日本間で開く、有畜営農推進員、農村中堅青年らの智識の普及向上をはかるもの、講師は「体験を通してみたデンマークの農業」県有畜営農協会、矢吹悠氏

農地代金の整理月間

十二月一日から一月末日まで農地等売渡代金滞納整理強調月間を迎え石城地方事務所農地課では未収金の回収を行い悪質者には強制徴収で臨むことになつた、石城郡内の農地売渡代金収納目標は九十万円だが十一月末現在で僅かに二割の二十万円の収納で、なかには二十四年ごろ買つた農地代金一千五百円を五年経つた今もつて支払わない者もいる

月末に厳寒か
十二月の天氣豫想

十二月末ごろかなり厳しい寒さになるかも知れないと磐城市小名浜測候所では十二月の一カ月長期天候予想を三十日次の通り発表した

【気温】▼上旬、初めは低温の日もあるが概して平年より高目の日が多く旬平均ではやゝ高い見込み▼中旬、次第に平年より低目になり中ばごろにはやゝ強い低温があらわれるが旬末期はやゝ高目に戻るだろう▼下旬、前半は高温の日が多い見込だが後半はかなり寒さが厳しくなろう

【降水量】降水量の多い時期は上旬半ばごろ中旬前半及び月末の見込み、一般に少い見込み

【日照】▼上旬、全般に多目▼中旬、平年並かやゝ少い▼下旬、平年並

天気予報

一日

【今晩】北東又は南東の風曇のち小雨

【明日】北のち北西の風初めは曇朝のうち小雨がふることがあるが後晴時々曇なお山添は一時しぐれ模様

物見カ岡

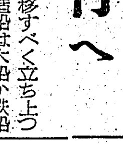
平市の旧城跡方面が廿九日の夜長時間停電、夕飯どきだつたのでどこの家庭でもテンヤワンヤであつた、最近同方部には三回続いて停電しそれがいつも夕飯時だつたので面喰つた▼こんどの停電はトラックが電柱に衝突して断線した故障であつたことが判り一般もそれなら已むを得まいと納得したが、廿九日夜以前の二回の停電原因は未だ判らない▼スト流行時代なのでどこの家庭でもストのためでないかと疑つたり電燈会社のサービスの悪いのに苦情たらたらであつた▼何故こうも停電が多いのか、電燈会社は真に需要家を愛しサービスの意慾に燃えているのかどうか▼善良な需要家は内心不平たらたらであるが長いものには巻かれるといつた心理が働いて黙止しているが、若しこれが一個人の商売で電燈屋が沢山居るとしたらこんなサービスの悪いものは商売が一ぺンに上つたりになつて仕舞うことは必定だろう▼電燈会社は有難いことには独専事業で口惜くても此処から電気を送つて貰うよりほかに手はない、弱いものは需要家である、今少し誠意をもつて需要家に迷惑をかけないようにして欲しい。

遠洋漁業に轉換
勿來漁協組 實行へ

勿来漁業協同組合員は現在百二十九名で一部定置と底曳、刺網漁業等に依つて生計を営んでいるが近年不漁のため疲弊し動力船が少なく満足に沖合漁業も出来ない始末で文字通り萎縮の形である、これが振興策に正木漁業協同組合長は遠洋漁業即ち南方及び北洋漁業に転換するより道がないと提唱し組合員もこれに賛成したので実行に乗り出した、然しトロール漁業を実行するには最低七十五屯程度の動力船の建造が必要で費用は約一千二百万円、これを町の保証で農林金庫から年賦償還で借入れることを去る二十九日決定した、この画期的遠洋漁業について正木組合長は左の如く語つた

「勿来港の漁業者は長年の不漁続きで疲弊したので活路を見出すには南方の鮪と鰹、北洋の鮭鱒漁業に進出したいと思い町と県の応援を得て組合の直営事業として実行に移すべく立ち上つた訳です、建造船は木船か鉄船かは凡て県水産課の指示に従つて進めたい、建造先きは多分仙台石巻となるかも知れない経費は建造費とも二千万円の予算、乗組員は三十名内外で南方の漁労は一航海三カ月、北洋は四カ月位です、この計画が順調に進めば来年四月中には希望の処女航路につけると思つています」

本多貢所長勇退
後任は渡邊氏



専売公社平出張所々長本多貢氏は十一月三十日附で勇退した、本多氏は満六十才の今日まで四十年六カ月の公社生活を送り平出張所には昭和二十三年八月着任以来六年二カ月に数々の功績を挙げその勇退が惜しまれている、後任所長は白河出張所長だつた渡辺功治郎氏が三日から着任する

常磐労組
投票でスト権確立

常磐炭鉱労組では十月以降新賃金並びに期末手当斗争に備え三十日午前六時から夕六時までに亘り全山投票を行い、いずれも多数でスト権を確立した

賃金斗争＝投票数八千二百八十一名、賛成六千五百六名、反対千七十一名

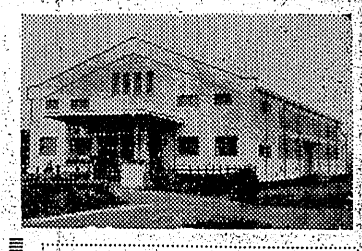
期末手当斗争＝投票数八千七百六名賛成六千六百八名、反対千五百三十四名

女店員募集
一、新制中学卒業以上の方
一、年令十八才以上
一、市内徒歩通勤可能の方
一、御希望の方は平市南町大黒屋本社総務課へ御来社下さい
大黒屋

經理・稅務・會計監査
気軽に御相談下さい懇切に指導研究を致します
公認會計士　高橋義
平市田町五の六（三延ビル二階）
平駅前三十米道路東側電話一〇一七番

平工體育館兼講堂新築落成 12月1日

平工体育館建設委員會
委員長　遠沼龍輔
副委員長　町田亀治
同　鈴木慶助
同　永井誠
同同窓会長　鈴木遠吉
同〃副会長　渡辺勝治
学校長　大野三郎



佐々木建設工業所
一級建築士　佐々木茂樹
平市大町3　電580 979

家屋讓度
新築家屋　店舗住宅向　土地付建坪十三坪　水道電気付
▽土地二〇〇坪譲度（分譲もいたします）
姓名在社（三五）

下宿人を求む
▼六畳▼独身者に限る（なるべく教員、学生を望む）▼自炊不可▼家族的に待遇す
姓名在社（三六）

湯本温泉　旅館　美里
電ロ一七（ヨイナ）

バレヱ研究生募集
お稽古日＝毎週木、金、日
平市南町平看護学校内電三〇七
藤井サト子バレヱ研究所

小名濱漁業用海岸局
卅年のあゆみ（下）
局長 吉川正一

それより小名浜漁業無線局は独自に発展を続け、昭和二十二年四月西暦一九四七年アトランテイツクシテイに開催された国際無線通信会議の結果指定された呼出符号現在の「JFW」に昭和二十四年一月より変更（旧符号はJOH）イ、機械も共同無線電機株式会社に依り水晶制御電力増巾式A—A２二〇〇ワット、A３一〇〇ワットを新造従来の施設に代え事業に即した敏活なる通信を行う様になり又ロ、所属船も百を数える様になつたのであります。

然し当該技術は日に月に進歩し又旧局舎は創立以来二十数年を経て非常に老朽し、歩行によつてさえ室が振動する様になり、雨洩りや風雪や塵埃等の吹込も多くなつて来たのも当然であります。

この為、機器の故障等も多く補修も行うことが出来ない程度になりましたので、電波の輻射その他受信雑音等の諸條件を考え現在の緑の木立に囲われた、海上への眺望も美しい近代的な局舎を建設昭和二十六年二月二十七日移転したのであります。

無線設備も技術進歩に即する為及び近来、沿岸漁業不振により遠洋への出漁船が増加の傾向にあるために、昭和二十八年一月二十九日国際電気株式会社の工事に依り水晶制御電力増巾式A１—A２二五〇ワット（五〇〇ワット型）A３五〇〇ワット自動調整、自動周波数切換装置附属の送信機を設置しました。

更に昭和二十八年十一月三日、小名浜と四倉の間を結び小名浜漁業用海岸局に所属する四倉港所属の約三十隻の無線施設漁船の海難救護に操業の連絡に、入港船の状況等人命財産の保全と漁業活動に必要な通信を迅速に処理する為、同じく国際電気株式会社製五〇ワット超短波電話無線機を購入、四倉超短波固定局、同海岸局は新しく発足、小名浜側は小名浜漁業用海岸局と併設され今日に至つて居るのであります。

最後に現在の小名浜漁業用海岸局の全様をのべて結びとしたいと思います。

❶岸呼出名称呼出符号　小名浜漁業用海岸局　JFV（超短波固定局）JFW—30

❷所在位置　東径一四〇度五五分二一秒　北緯三六度五六分三三秒　磐城市小屋之内

❸局員数　一級一名　二級五名　他雑務女子一名

❹所属船舶隻数　小名浜、電信一〇隻　電話六二隻　四倉電信三隻　電話三〇隻

❺局舎　敷地坪数二〇五坪　局舎坪数三八坪

❻機器　〇送信装置　主装置A１—A２　二〇〇ワットA３五〇〇ワット

◉発射周波数　補助装置A１—五〇ワット　A２三十五ワット　A３二十五ワット　A１—A２二〇四七・五KC　二三五〇KC　A１二〇九一KC　三三一七・五KC　C３二一八二KC　二三三五KA　二四四五KC

◉受信装置　第一受信機メタルチューブ十五球　第二〃メタルチューブ十一球　第三〃十球スーパー

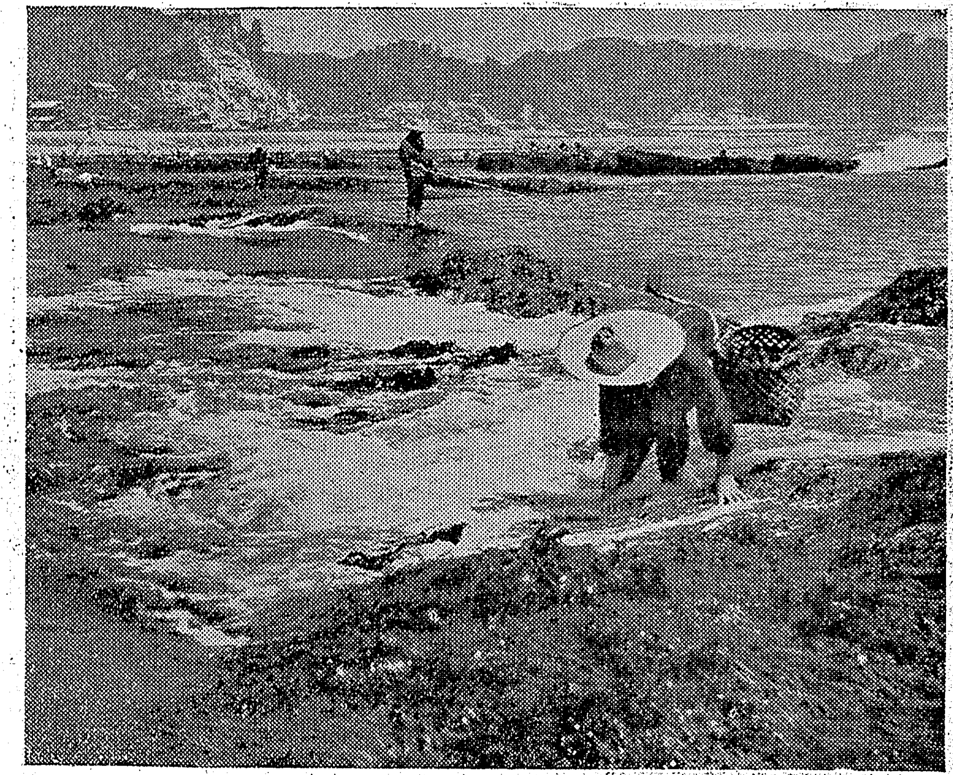
◉五〇ワット超短波送受信機　周波数一五五・〇九

◉空中線　三本継及び四本継三十七米木柱及び超短波用空中線

◉周波数の測定装置　NMM—一五二A型

◉電源　交流三相五〇サイクル一〇〇V　ガソリンエンジン一

◉馬力三相交流、五〇—六〇サイクル一〇〇V自家発電装置、線路出力四KVA



私の傑作

磐城写真展佳作

磯釣

齋藤清一

アイレスフレックス　絞八、百分ノ一秒　UVフイルター使用　ネオパン　D七六　深山GWD七二　永崎海岸にて

（小名浜臨鉄写友会員）

寸評　波足が早く磯の多い風景の良く展けた場所を選んで釣人の姿をとらえようと試みた作者の意図は良い、が手前の昆布か貝とりの女性の描出が強かつたので題名の磯釣は点景物になつた感があるこの場合下方の岩を三分の二位と右方カゴの線スレスレにトリミして女性を生かして構図をまとめた方が力のある作品になつた、題名の持つ力は大きい、時としてテーマを強くして仕舞うおそれがある（S）

高坂小五十周年

内郷市高坂小創立五十周年記念式典は五日午前十時から挙行

四倉町の産業文化祭
十一、十二の両日盛大に開く

四倉町の産業文化祭は十二月十一、十二の両日午前九時から午後四時迄同町小学校講堂に於いて盛大に行われることになつた、出品者に対して優秀者に、賞状、賞品が授与されまた記念品が贈呈される、公民館では十二月七日迄に出品申込をして下さいと呼びかけている出品種目は次の通り

一、農作物　二、水産加工品　三、農機具　四、農薬、肥料　五、農業改良各種資料　六、鉱産物、工業製品　七、繊維製品日用品、雑貨小間物、食糧品　八、絵画、美術工芸品、生花、盆栽　九、生活改善資料　十、保健衛生資料主、服飾品　十二、農村電化交通通信施設資料

ズリ山を仰ぐ子供たち

泉川秀雄

【26】

「先生、先生の今の言葉おらあ信用出来ねえ。先生、おらあの頭を見ろ。この剃りきずだらけだぞ」わざと頭を下にむけてきずを見せた。

「そうだとも…」一部の父兄はこれに同調し気勢を上げ様とする態度をわざとしてみせた。

群集心理が手傳つて附和雷同をする人達である。一人では公然と他人の前では云えぬ人達なのである。

こんな人々に多くデマをとばし易い。この声の中で一人の婦人が手をあげた。発言をする合図であることはすぐ分かつた。すべての人の視線がこの婦人に集まつた。

この婦人はこの事件の鍵を握つていると思われるさざなみ少年の母親ではないか。

何故か故にさざなみ少年の母親が発言するのであろうか。役員会であれば他の人々はオウザーバーである筈なのに—。

「おらあ、今の影山先生の話は本当だと思うんだ。だつて先生は本当に一生懸命やつてるんだもの」どうしてもこれだけは云つておきたかつた。

この言葉こそ真実の吐露でなくてなんであろう。如何に年老いたとはいえ、自分の子供は可愛い、可愛い、というより影山先生の勤勉な態度にレジスタンの感ずるわけはない。それより好意的なのである。

「そりや嘘だ。大体今の先生方にやい、先生っちやいねえ」吐きすてる様に健三の母は云つた。

ひどい父兄もあつた。正に人権侵害の暴言を教師の面前で教師にぶちまけた。自分の思つている事をぶちまけたのだと云えばそれまでだが、然し時と場所もあろうというものだ。何んという非礼な態度だろうか。誰もが、の今の言葉に反感を持たないものがあつたろうか。この言葉によつて影山千歳の行為は決して不純なものでなかつた事が立派に証明された。

PTA会長が口を切つた。

「森谷さん、今の言葉をここに居られる校長先生始め先生方はなんと感じられたと思いますか。それは子供の親として教師の方々に対する侮辱であつて許し難い言葉ですぞ。先生方に対してもつと言葉を慎しんで頂きたいものです。先生方は昼夜分かたず子供達のために努力しているのです。一人でもよい子供を創り出そうと努力しているのに今の言葉は失言ではないですかね。」少し上気し、興奮した顔が夕日に照らし出された。

「そうです。今の言葉は先生方を馬鹿にしています。」役員の中から一人の婦人が残念そうに発言した。

又、別な役員がたつた。

「先生方は立派です。凡ゆる試錬に打ち克つて児童教育に努力して下さつているのです。私は先生方を信頼しています。先生が本当に親代わりとなつてやつて下さつているのに常に感謝して居ります。今の様な考えを持つている親がいるのは残念ですわ。」この親は六年生に子供の来ている鈴木という子供の母親であつた。

次に学校長がたつた。

「森谷さんの只今おつしやつた言葉は教師側に多大の不安と恐怖を与えた様でございまして甚だ淋しい失言と考えるのでございます。私は本校に校長という立場で赴任して以来未だ耳にせざる言葉でありまして如何なる意図でございますか存じませんが先生方が今の言葉に該当する様な行為は断じてないと思いまする。」校長は何か割り切れぬむずかしい表情で席についた。

すべての先生方が今の言葉に憤然としたのもうなづかれる。こんな時教師という立場はつらい。思つた事をすぐに発表出来ないからである。教師の良識がこれを甘受しているのかも知れないのであるが甘受してない迄にも自己の憤りを抑えているのである。

磐水社賞贈る
優秀防火ポスター

平消防署が火災予防週間の催物として市内小中学生から募集した防火ポスターの優秀作品から左記七点を特選して磐水社賞を授与することになり、改装した磐水社店頭に展示中である

平三中三年猪狩清次、平三中二年永山恵久子、平一中一年西原宏一、高久小六年志賀繁子、平三小五年小川紀子、平二小四年渡沼弘子、夏井小三年坂本隆彦

愈よ議會へ
内郷二中新築

内郷市では三十日午後三時から市公民館で内郷二中新築問題並びに建築委員の選出について協議会をひらいた結果工費千百万で十教室（建坪三百三十八坪）新築することに決定、更に建築委員長に宮本三毅氏同副委員長に宮下秀資氏ほか委員に円谷兼広氏外十八名が選出され来る十二月の定例市議会に着工方を上申することになつた

映畫で自粛要望

磐城署では磐城市内某映画館で一日から上映している映画「悪の愉しさ」について十八才未満の入場は自粛させるよう関係方面に勧告した

カメラは田中

栄養あるパンとケーキ
植田局前
スター

カバンなら
平駅前
TEL・981
ヨシダ

かつぽう
開花

家具と漆器
あるが家具店
平市・銀座電223番

眼鏡専門　各眼科医指定
平指定商チケツトご利用下さい
玉屋
平市二丁目電910

平駅前で
いつ何時でもお食事の出来る店
トキワヤ食堂
デンワ一三九〇

お進物の御用命は
罐詰に合せ、洋酒詰合
三郷硝子陶器セット、佐々木グラスセット
平市銀座通り電一三六
金子屋酒店
茨城県人会員　金子元彦

忘年會には
舞台付大廣間を
ご利用下さいませ
割烹　谷口
茨城県人会員　谷口益雄
平市二丁目電八・八八八

日本石油
コーモリ印でお馴染の
關彰商店平支店
茨城県人会顧問
取締役社長　關　彰
平支店長　市井三郎
平市一丁目一七電六一・五九四
小名浜支店長　渡辺文彦
磐城市電三六七

御贈答用には喜ばれる
時計　貴金属を！
御修繕は絶対
自信と責任を持つ
白寶堂
茨城県人会員　白土朝次郎
平市新川町電一一三七

年末の御集會
忘年會には…
割烹　大貞
茨城県人会員　大久保タケヨ
平市田町電四一三

一台で一生…
シンガーミシン
ミシンのデパート
石川ミシン商會
茨城県人会員　石川正喜
本店　平市二丁目電一一三三
支店　磐城市古港電　四六六

女をシゴキで締め殺す

男はアド自殺未遂

妻子ある男との悲恋清算へ

一日午前二時ごろ平市古鍛冶町旅館明快館（経営者金沢ツルさん）方奥の間の四畳半で、好間村大字上好間字内の草七五古河機力発電所雑役夫斎藤一夫(三五)と平市白銀町塩田秀子さん(三一)が心中を計り斎藤は秀子さんをシゴキで絞殺斎藤もアドルム二十錠を飲み秀子さんの後を追ったが一命は取りとめる模様二人は三十日午後十時半ごろ旅館明快館に投宿、宿帳には好間村斎藤一夫(三五)同ヨシ子(三四)と書き込み午後十一時ごろ斎藤に妻子のあることから悲恋を清算するため、秀子さんは斎藤と心中を計り「私を絞め殺して」とたのまれ、午前十一時ごろ斎藤は秀子さんをシゴキで絞殺したのち、斎藤は義兄斎藤栄氏に「こゝへ直ぐ来てくれ」と電話をかけてアドルム二十錠を飲み自殺を計ったもので平署では昏睡状態にある斎藤の意識回復を待って殺人容疑で取調べる模様、なお斎藤には妻モト子さん(三五)長男韻男ちゃん(三ツ)次男幸雄ちゃん（生後十カ月）の妻子がある

古河発電所主任鈴木政夫さん(四七)談＝斎藤君は、仕事振りは普通だが酒は強かった、女が出来たことは聞いていましたが、最近好間村の共有林を売った金が十万円程入ってからは仕事にも身が入らず酒びたりの有様で奥さんとの仲もうまくいっていなかった様です、三十日は一番方として午前六時から午後二時まで仕事をして帰りました

秀子さんの友人某談＝秀子さんが斎藤さんと交際したのは半年前だそうです、二カ月程前コンパルで斎藤さんを紹介されました秀子さんは前から男の友達が多い様で「誰でも良いから死ぬほどの恋をしたい」とよくいっていました、秀子さんは小学校を卒業後食堂やカフエーにも勤めたことがありますが、男友達をよく連れてくるので同じ店に長くいたことがなく、最近はブラブラしていた様です

父藤次郎さん談＝娘が斎藤さんと交際しているのを知ったのは三日前でした、神信心しているあの娘がこんな馬鹿なことをする筈がないと思っていたのに…

（写真は心中の人）

靴泥棒を送検

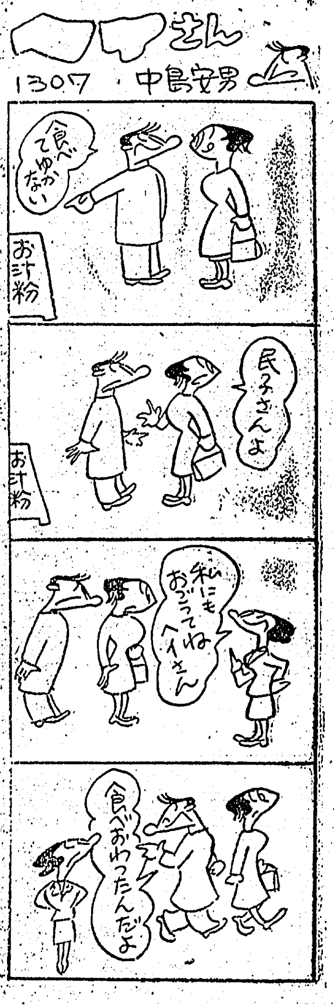
常磐市大字湯本字天王崎五三無職戸倉重雄(三)は去る九月六日午後七時ごろ同市八仙本田靴店から婦人用ハイヒール一足（時価三千円相当）を窃盗更らに十一月十二日午後八時ごろ同市三函一八一栗原靴店のウインドウ内から牛皮製半長靴一足（時価三千五百円相当）を盗んだほか去る五日同市上湯長谷字長倉炭鉱夫蛭田太一(三)が同市三函無職本井国雄さん方から盗んできた茶色短靴の保管をたのまれたのを幸いに二十一日市内某質店に四百円で入質横領したことが発覚し三十日窃盗の疑いで常磐署から身柄送検

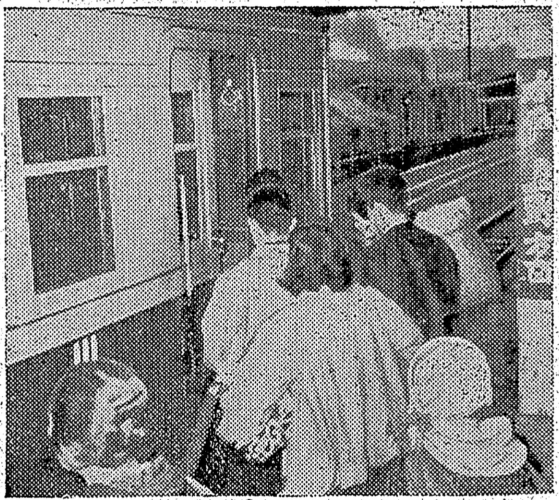
食堂で二名が大喧嘩

去る二十六日午後六時ごろ内郷市白水町入山九白水食堂内で飲酒中の同市高坂町御殿一採炭夫松崎忠司(三四)は酔った挙句同店の柴田三郎さん(三四)にさゝいなことから因縁をつけ鉄拳で顔面を殴打、斉慨した柴田は松崎を土間に叩きつけ十数回にわたり強打したところたまたま同店内に居合せた同市白水町入山六九採炭夫三浦雄仁(三)が仲裁をしようとして中に入ったところ土間にたおれていた松崎が「何だ貴様は」と逆に腰部をけりつけたので「何を」とばかり激興した三浦は側にあった椅子で松崎の顔面、腰部並びに背中を強打して全治二十日間の傷害をおわせたことが発覚二十九日二名とも暴行傷害の疑いで内郷署に逮捕された

磐城署でボン狩り

磐城署では三十日午後三時半を期して覚醒剤取締法違反の疑いで同市栄町四古物商国本浩康こと李時華(五二)宅ほか四カ所を急襲した結果、ヒロポン五CC入二十八本をいんとくしていた李を現行犯として逮捕した


ヘマさん
1307
中島安男
食べてゆかない
お汁粉
民子さんよ
お汁粉
私にもおごってね ヘイさん
食べおわったんだよ



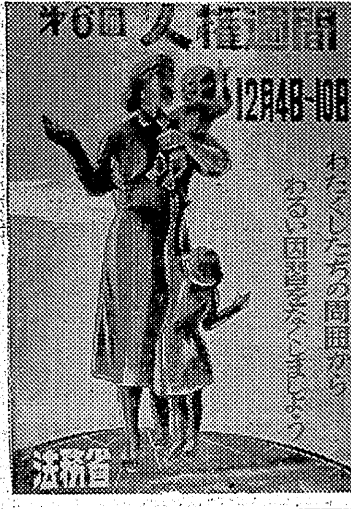
乗り心地上々

デイーゼルカー運転開始

一日午前五時五十五分平駅三番ホームからクリーム色に濃紺も鮮かなデイーゼルカーが、客を乗せクラクションの音も軽やかに小川郷目指して出発した、きょうはデイーゼルカー運転の初日とあって次々に乗客はデイーゼルカーにすい込まれ、運転第一日は上々の成績でラッシユアワーも見事に緩和され乗客は大喜びだった（写真はデイーゼルカーにすい込まれる乗客）

十日に相談所を開設

四日から人権週間



十二月四日から十日迄世界人権宣言六周年を記念して全国一斉に人権週間が催される、法務局平支局平人権擁護委員会でも週間行事としてポスターを各市町村に配付するほか各個に「自由の確保、因習の排除、守れ人権侵すな自由」の標語を印刷したチラシをくばり、十日の世界人権宣言記念日には人間が生れながらにして持っている生命と自由の権利を他人から侵されている場合の相談所として十日午前十時から四時迄平市公民館で人権相談所を開き広く一般の相談に応ずることになった、このほか「泣き寝入りそれではいけない旧思想、守れ人権侵すな自由」の標語の通り一般の人権を護るもので生活上のあらゆる事の相談に乗りますから来て下さいと呼びかけている（写真にポスター）

窃盗犯を再逮捕

平署では宮城県生れ住居不定無職加藤亀一(三七)を窃盗容疑で二十日秋田刑務所で再逮捕去る二十九日午後平検察庁に身柄送検三十日平署に移し余罪追求中

加藤は覚醒剤取締法違反で先に逮捕されたものだが去る十一月五日午後八時ごろ宮[illegible]田郡松山町大字金谷松山町農協組事務所にしのび込み組合長山谷喜一さん(四五)所有の新品スタンダードミシン、中古自転車一台、草煙ハコ（時価二万八千円相当）を盗んだことが判り再逮捕されたものでこの外石城郡大野村農協組から米一俵（時価四千八百円相当）を盗み更に四倉町近在の商店、農家等を荒しコク類、衣類を盗んだのも同人らしいと追求中

欠席児調査

売買防止へ

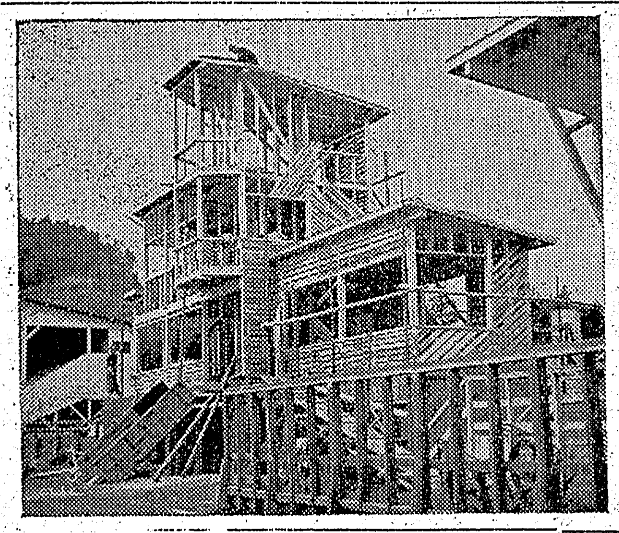
磐城市福祉事務所では〃いわゆる人身売買〃対策の一環として長期学校欠席児童について市内小、中学校長、児童委員が三日まで調査する、児童の人身売買類似行為が最近頻繁に行われているのを憂慮されるところから実施するので十八才未満のものを同居させている家庭（親族の子供は除く）についても併せて調べるという

鐵を盗む

三十日午前一時ごろ常磐炭鉱湯本鉱スクラップ置場から鉄コロ約十二貫（時価千円相当）を盗んだ常磐市上湯長谷字高倉無職大森正毅(三七)は警邏中の常磐署員に窃盗現行犯として逮捕された

競輪場を改装

十一日迄に完成豫定



今年のさよなら平競輪は前節十一、十二、十三、後節は十八、十九、二十の六日間だが、目下平競輪課は老朽化した指令室を百十万円で改築している、改築した指令室は土台を強固なコンクリートにして地下室を審判員詰所、二階は警備室、来賓室、委員長室、三階指令室、放送局、四階は写真室となっている、従来写真室は低く手前の状況がキヤッチ困難であったため四階の高さにし視界を広くさせた、目下七部通り竣工し十一日まで間に合せようと請負者磐城土建の手で突貫工事中である、このほか観覧席なども整備され漸次平競輪場は若返りつつある（写真は改築された観覧席と改築中の指令室）

右社で候補者を決定

右社浜通り協議会執行委員会は二十七日平市労働会館に開き、国会解散を見越し衆院選挙、来春の県議選等について打合せた結果、衆議員には松井政吉現代議士、県議には石城地区から高萩邦男氏（常磐労組書記長）を公認と決定、なお石城地区からもう一名公認に推すが下山田勇（植田町）坂場実（常炭鉱事務局長）熊田徹（日曹赤井労組支部長）の三氏をめぐり誰れを推すか調整がとれず後日決定するが、労組組織からだけでなく一般からも一名はあげなくてはなるまいということから下山田氏が有力視されている、なお双葉地区は山村基（浪江）田村治太郎（龍田）の二名があがっており、双葉地区の執行部では田村氏を推したが山村氏も出馬の意志を決めているので調整がとれず今後決めることになった

使丁室新築

平六小で

平第六小の便所移転改築並に使丁室新築工事の指名入札は一日午前十時から平市助役室に開き、堀江、磐城土建、平建設、正木正次郎、福田寛の五氏が入札した結果、正木昌次郎氏に五十二万六千円で落札した、竣工は二日から一月二十日

葉話

○…三十日午後十一時頃血相をかえて内郷署にとびこんで来た常磐タクシー運転手後藤春雄さん(三〇)は「御厩の国道上で人が死んでいる」と急報スハ殺人事件！と宿直の池田巡査が現場に急行した○…国道上に一人の若い男が大の字になって倒れていたが酒気がプンプンで高イビキ○…同夜仕事のかえり一寸一パイやったところ前後不覚になったものと判りこの人さわがせな男は同市宮町宮沢二炭鉱運搬夫半沢武男(三三)というアンチヤンだった

岡田牛乳

12月1日から

さらに値下断行

半ポンド

岡田バター 140エン

◎募集◎

女店員 若干名

平市内居住者・高女卒 履歴書本人持参のこと
委細面談の上

マルエ
平市銀座通り 電二六五

平運動具店
平市才槌小路
デンワ一〇八

御披露

芸妓屋 分竹村 蔦次

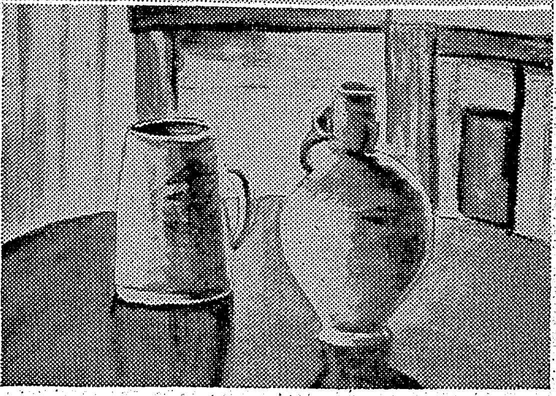
永らく竹むらから御目見得して居りましたが、このたび皆様の御支援によりまして〃分竹村〃の屋号で一本立をさせて戴きました
今後はなお一層芸道に精進し皆様の御期待に添いたいと存じます
どうぞ御ひいき下さいませ

御挨拶

当家の蔦次ことこのたび皆様の御支援と組合の賛同を得まして目出度く新たにのれんを〃分竹村〃と名乗り独立いたしました
就きましては従前に倍し御ひいき下さいますようひとえにお願い申上げます
十二月一日

芸妓屋 竹むら（田毎）主人
平市田町 電六三三

静物　一ノ一　鈴木ヨシエ



静物一ノ七　長谷川侑子

学藝

俳句

四倉中作品

二の一　西谷悠子
夜明け前空に明星天気なり

二の一　加藤美智子
花のみつもんしろちようが四ついる

二の三　古市久江
風呂たけばけむりと湯がまざつてる

二の三　長谷川進
大波に僕らけまけず泳ぎけり

二の五　塚越己代子
小波にねれつゝあるく親子づれ

二の五　新井光子
夕食を終つてかこむラジオかな

二の六　高野健二
昼時間ミルクがうつる裏いたに

二の六　鈴木トシエ
稲刈りや腰を伸ばして空をみる

二の七　斉藤美枝子
青空にぽつかり浮ぶちぎれ雲

二の七　佐藤吉弘
草ぶえを吹きつゝ友と日くるゝ

三の一　草野俊子
ねこじやらし野菊とそろえびんにさし

三の一　渡辺みさを
赤銅の〇光らせてとんぼつり

短歌

二の五　鈴木紀子
東京へ修学旅行にゆく前夜スカートを押し早し早々とねる

二の六　門馬峰子
しみじみと鏡の前でみる顔はどこか父に似母ににており

二の七　長谷川侑子
よく見れば一ぱい汗をかきながら太鼓をたゝきおどるジヤンガラ

詩

星

二の三　安部エイ子

暗い田んぼ道を
私は一人で歩いたよ
物音一つなしずけさを破つて
草むらから
涼しい虫の音がきこえてくる
空には
金紙をきざんでばらまいたような
星　星　星
私のお父さんも
きつと　あんなところに
休んでおられるのだろ。

朝

二の七　長谷川侑子

にわとりが
草をふみふみ
えさをひろつている
朝のつゆに庭はぬれ
物音もきこえない

夜の道

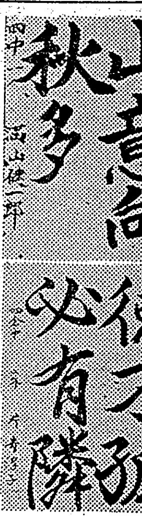
二の七　海老沢貴美子

自転車が
私をおいこしてゆく
自転車のわのかげが
くるつとまわつた

母への願い

二の七　佐藤三枝子

母ちやん
無理しちやいやだよ
母ちやん
仕事を止しなよ
朝から晩まで
私達の声も耳に入れずに働く
弱い身体の母ちやんに
私達兄弟は願うのよ、無理をしないでね


山意向秋多
徳不孤必有隣

磐城文學云々に就て

泉川秀雄

此の頃の本紙上に磐城文学について片口さんの玉稿が寄せられたのを始めとして再三これについて述べられているのを拝見し、多くの人々が文学の真の価値について如何に心配されているかを知り私の様な非才の人間にしても益々と得る処が大きいと実の処、敬服致して居り、且これら優秀な方々が此の地方に数多く居られることについて心強く思つて居る次第です

私の現在執筆している「ズリ山を仰ぐ子供達」の小説（?）は次の様な事柄を訴えたいために書いて居るのです。

一、現在の学校教育に於いてお互いにどの様な態度で臨むべきか

一、多くの教師が如何に心身を投げ打つて子供達の幸福の為に努力されているか。又子供の幸福とは一体如何なることをいうか

一、環境と子供との関係。不良化防止について心ある人々には是非御指導頂きたい。

一、学校と家庭と社会はどう在ることが望ましいのか

以上の四点について少しでも深く掘り下げて考えてみたいと念願する故に新聞社の理解ある好意に甘んじて連載させて頂いているのです

兎も角、これが文学の邪道と思われても仕方がありませんが事実は左の様な見解から出発していることを御理解頂いたいと思います

次にこれらの方々の御意見、御批評は私にとつて非常に恐しいのです。

片口さんの様な御意見は私にとつて何よりの収穫です。

出来得る限り私も勉強して行きたいと考えて居ります。そして歩一歩、理想の天地を開拓したいと思います。

もうすぐ師走の月です。朝晩の寒さもさることながらお互いに健康に留意し合つて真の磐城文学確立へ進もうではありませんか。

私達の声は私達のよりよい成長のシンボルです。お互いに意のあるところを語りあつて下さい。

（平市歴匠町）

新聞部組織

湯本二中一年

常磐市湯本二中校一学年が新聞部を組織し十一月を創刊号として発刊した、B五版四頁で、活版印刷で学年新聞としてはまとまつている新聞用紙代印刷代などの経費も生徒一人五円宛を出し合つて作つたもの、あくまで自主的なものだけにこの学年新聞の特異性がある新聞製作にあたり次のような機構も出来今後の活躍が期待されている

▼取材部（校内）小山ムツ子、中川浩美、羽山始、中川顕三、戸田礼子、大槻洋子（校外）渡辺俊明、渡辺道子▼編集部（編集）永山順一、吉川龍也、青柳シズエ、高木孝子（校正）上面幸子、鈴木恩芳、星太郎▼庶務経理部（記録）小林トシ子（配布）保積修二（会計）佐藤陽子

読者の声

野犬狩について

貴紙十一月七日附読者の声「野犬狩りについて」の内容に抗議する城山のS生反省せよ

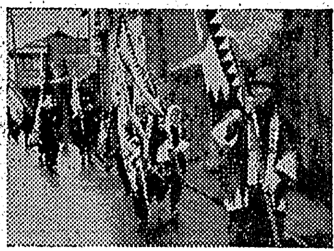
わたくしの考では可愛がつて育てゝいる犬なら鑑札を受けて繋留しておくのが法規ではないか、それを怠つていれば当然国民保健上連れさられるのが当り前でしよう。何等罪とがもない通行人や郵便集配人、新聞牛乳配達人に吠えたり噛みついたりして人間に肉体的に精神的[illegible]を与える犬共は一掃するべきである。寧ろ保健所は常時野犬狩を施行すべきで季節的に行うのは一種の怠慢である。現在犬の交尾期で野犬が益々増える一方だ。国民をして安じて公政又は私道の交通ができるようにすべきだ家族の一員だなどと感傷めいた事を言う前に人間同志の迷惑にならぬよう繋留を実行し狂犬の予防に努力せよ有鑑札者と雖も予め通行するなどもつての外だ。そんな虫の好い話はない法規を遵守しない者は当然法の保護が受けられないのが法治国家では当り前であろうかかる徒輩は遵法精神と民主精神に欠けて居る者の言分であろう。（才槌小路Y生）

和製のヘップバーン

映画「ローマの休日」以来オードリー・ヘツプバーンは若い女性に圧倒的な人気をうけ、平市内でもヘツプバーン主演の「麗しのサブリナ」が上映された▼理智的なヘツプバーンのマスクを構成するものは太い眉と八重歯に尽きるといわれる▼最近平市内にこの太い眉を拝借して活歩する女性が数多く出現、男性連をとまどいさせている▼「身体髪膚これを父母にうく」という古事はさておき、当今流行の太い眉はあまり頂けない▼オードリー・ファンには懐しいグレタ・ガルボが一世を風靡した頃、世の女性は吾が眉をソリ落し細く曲つた眉をかき込み、年老いた両親泣をなげかしたものだつた▼太い眉をかいてオードリー美にひたるのも結構だが、今一度吾が姿を等身大の鏡に映して貰いたい▼おそらく貴女は眉を太くしなかつた前の貴女の方が男性には魅力的だつたことが判る▼女性が男性のために少しでも美しく見せようという努力には敬意を、その心根は同情をおしむものではない▼世の男達は常に女性の美しくあらんことを懇望している事実をお忘れなきよう（平市田町I生）

地方だより

平館の忠臣蔵宣傳



時は元禄十五年師走中ばの十四日ならざる十二月一日平市内に時ならぬ剣げきのメロデイ…これは一日から「忠臣蔵」を上映する平館が旗を持ち宣傳カーを先頭に繰り出した宣傳隊の一行（写真は忠臣蔵宣傳隊）

金星座の五周年

磐城市映画常設館金星座では開館五周年記念として〃二十四の瞳〃〃忠臣蔵〃を七日まで上映している

四倉町の四商店

四倉町本町田中衣料品、同竹田洋品店、同みなと百貨店、同仲町鈴木金物店の四商店では一日から十日迄七五三大売出しサービスとして五百円買上毎に映画御招待券一枚百円御買上毎に補助券を進呈し上げ大売出しに乗り出した

都甲印彫店

印章を彫つては他の追従を許さぬと称されている植田の都甲印彫店では産業文化祭を記念し印材を初め実印認印の注文者には特に一割引値下で期日正確に調製する事になり目下宣傳中

菊地時計店

植田の菊地時計店ではビクターコロムビア、レコードプレーヤーギターハーモニカを特売しているがレコード一枚買うとポータブル蓄音機一台が当る抽籤券付売出中

今晩のラジオ　1日

◇NHK一三六〇KC
六・三五（県）郷土風物詩
七・三〇　即興劇場
八・〇〇　放送演芸会　落語と漫才
九・一五　NHKシンフオニーホール
一〇・一五　新しい道　青山京子ほか
一〇・二〇　ラジオ喫煙室　森繁久弥

◇ラジオ福島一〇六〇KC
七・一〇　祝賀挨拶
七・一五「又四郎行状記」
七・三〇　浪曲名人集「母人形」天津羽衣
八・〇〇　開局記念民謡王座決定戦
八・三〇　アベツク三つの歌
九・〇五　ドレミフアゲーム
九・三五　角家演芸会　落語
一〇・〇五　名作アルバム

今週の映画　1日＝7日

☆平館　夜六時三十分
忠臣蔵
☆民劇　夜五時二十八分
太陽のない街　若い人たち
☆聚楽館　夜六時三十五分
豪傑カサノヴア　麗しのサブリナ（二日まで）
☆ひかり座　夜六時十分
マルコ・ポーロの冒険　アンデルセン物語
☆世界館　夜六時二十七分
三日月童子完結篇　変化大名前篇　覆面どくろ隊

新しいDPは富士

小名浜名物
がぜまんじゆう
潮風
磐城市
皆川パン店
電磐城三二四

エリオット高級萬年筆
ライト　インキ
日光ペン　そろばん
平信販加盟店
魁文堂書店
電話　313 小賣部　1891 卸賣部

誰方でも安心して使える
ふくふく綿
2丁目　平製綿KK　電 748 1958

神佛具
橋本屋
平市新川町電一九四八

電話四九四番
一般建築材　建具材
阿部材木店
平市紺屋町

貸ふとん
新川町
スズキ
電四三

大黒屋の全店歳暮　火の玉大売出し

大黒屋を御支援下さる平市内外20萬の皆々様へ！

感謝

昭和29年も愈々最後の12月となりました　皆様の大黒屋もお蔭を持ちまして第一段階集中飛躍合理化も成り平本店・平支店金坂店・湯本店・小名濱店共に毎日前進させて戴いて居ります　厚く厚く御禮申し上げます　愈々本年最後の12月は大黒屋の私共全連鎖店全従業員が火の玉となつて皆様に贈る奉仕の催し全店歳暮火の玉大賣出し本日より突入致しました　冬の御支度　お歳暮の御用意は何卒溢れる感謝を込めて取揃えました　御期待の上平本店・平支店・金坂店・湯本店・小名濱店へ御來店の程お待ち申し上げて居ります　贈つて便利受けて重寶大黒屋5店共通の商品券を御利用下さい

社長　馬目勝次郎　外　従業員一同

皆様の利益を護る店
平本店　平支店　金坂店　湯本店　小名浜店
大黒屋